



# ぷろっぷ通信



ニュースレター発行日  
2018年6月10日  
★第20号★

発行人：石狩市相談支援センターぷろっぷ

みなさまお久しぶりです。今年度も無事にぷろっぷ通信をお届けすることができました。天候や気温の変化が大きい日が続きましたが、みなさま元気にお過ごしでしょうか？新緑が萌え、日差しも日々その勢いを増しており、着実に夏の到来が近づいていますね。素敵な季節となりました♡。

ぷろっぷからのお知らせとしては、4月よりセンター長として村田泰之が着任しました。新たな職員体制でぷろっぷ職員一同、一段と皆さまのお役に立つことができる相談支援機関を目指して参ります。今後ともよろしくお願い致します。

今回は職員の紹介をしております。ぜひともご覧いただき、今以上に素敵な関係づくりができればと思っております。今年度も、皆さまよろしくお願いいたします。



## 村田泰之新センター長からのご挨拶



4月より「ぷろっぷ」の一員として働くことになりました、村田泰之と申します。よろしくお願い申し上げます。

出身は岩内町で中学から札幌に住んでおります。趣味は、そうですね旅行と温泉巡りです。今まで、重症心身障がい児・者施設、知的障がい者施設、高齢者施設と有意義な経験をさせていただいております。

「ぷろっぷ」の相談業務については、社会福祉援助技術やソーシャルワークの理念・価値観、対象者の意思決定支援など言葉や態度が大きく影響を与える職場と考えておりますので、「言葉の選択」や主訴の内容をクライアントと一緒に考えていくことが大切と考えております。

また制度の理解や多様なニーズに添えていくには、他事業所との連携やネットワークの構築も重要です。

独りよがりにならず、職員間によるケースの検討や課題解決へのプロセスが、援助の手法として「ぷろっぷ」に蓄積されていくような根拠ある取り組みが今以上にできればと考えています。

対人サービス分野における相談業務は、当該クライアントのエンパワーメントをいかに引き出し、高めていくかが重要と考えております。

カウンセリングの父、C・ロジャーズの言葉を胸に仕事ができればと考えております。

「I cannot teach another person, but only facilitate his learning.」

よろしくお願い致します。



平成29年度 石狩市相談支援センターぷろっぷ 活動報告 (委託事業関連)

相談支援件数 4,295件		支援対象者数 362名 (うち児童70名)			
支援方法	訪問	593件	支援内容 ※重複あり	福祉サービスの利用等	2284件
	来所相談	699件		障がいや病状の理解	220件
	同行	63件		健康・医療	596件
	電話等相談	1761件		不安の解消・情緒安定	640件
	個別支援・サービス担当者会議	143件		保育・教育	348件
	関係機関	1036件		家族関係・人間関係	454件
	その他	0件		家計・経済・年金	145件
地域自立支援協議会 活動 73回実施 ■市民報告会 (7月) ■定例全体会 (5、11、3月) ■療育部会 ■就労部会 ■相談支援機関連絡会議 ■図書館ミニコーナーWG ■権利擁護部会準備WG ■コミュニケーションボード作成部 ■計画進捗確認G		生活技術 1156件 就労 506件 社会参加・余暇活動 160件 権利擁護 49件 その他 1266件			

(総括)

石狩市相談支援センターぷろっぷでは、昨年1月にりんくる内で事務所移転をしていることも少なからず影響し、支援対象者数、相談支援件数ともに前年度に比べ増加となっています。特に来所相談、電話等の対応が増加傾向にあります。年度を振り返ると4千件を超える相談支援対応、300名を超える方との関わりがありました。障がいや病状の理解、健康・医療、保育・教育に関する支援の度合いが高くなっており、相談支援開始時点で福祉につながない方も前年度と比べて増えていました。

平成29年度より障がい福祉課に窓口を隣接する形になりました。これまでになかった窓口での受付業務も慣れない中でスタートしましたが、窓口から相談につながる機会も増えたように感じています。同一フロアに他分野の専門機関が入っていることで、日々の連携が図られ、幅広く、より厚い支援につなげることができるようになりました。

上の表に挙げた数字以外にも市内外の関係機関の皆様、地域の皆様との関りも多くありました。これも一重に関係者皆様方のご協力とご理解があつてのものと感謝しております。これからもどうぞよろしくおお願いいたします。



# ぷろっぷ職員紹介①



ここからは、ぷろっぷの個性豊かな職員を紹介したいと思います。①名前②趣味③コラムの順番になっています。レディーファーストでお送りします。

## ①小山 友香

### ②野球観戦・息子たちとゲーム

③先日子どもと円山動物園に行ってきました☺️。天気も良く徐々に暖かく暑すぎるくらいでした。暑いのに関わらず開園時間を間違っ…30分程並んで待ちました(;▽;)。今回は新しく完成されたホッキョクグマ館が目当てで行きましたが、大人気で人が凄い!! 水のトンネルでのホッキョクグマはとても可愛かったです(\*´ω`\*)。癒されました♡。

今年1年よろしくお願いいたします。

(昨年11月より、ぷろっぷの事務員として勤務しております。皆様よろしくお願いいたします)



## ①森下 ひかる

### ②美味しいものを食べる・買い物・ネットサーフィン・人間観察

③1歳半の息子がいます。4月から認可保育園に入園することができました。沢山の友達が出来たのと同じ半月も経たずに色々な菌(ウイルス)とも友達に…。ノロ君(ノロウイルス)は旦那とも友達になり、息子よりもbest friendになっておりました(笑)。

子どもよりも大人が感染すると大変ですね。あらためて感染予防の大切さを感じました(私は誰とも友達になれませんでした…母強し!!)



## ①村田 泰之

②主にインドアで手と目の協応関係のもの(囲碁、将棋)・安上がりの紙と鉛筆で済むもの(俳句)・空間の移動と湯につかること(旅行と温泉)。

③いつかは役に立つのかわからないことに精を出したり、松尾芭蕉の奥の細道を歩いたり、三陸海岸の被災地の仮設住宅のお年寄りの話を聞いたり、この先どのくらい生きられるかを考えた時、何か社会にお返ししたいという気持ちが湧いてきたり、混とんとした日々を送っています。



## ぷろっぷ職員紹介②



### ① 平松 浩樹

### ② お寺巡り・ひなたぼっこ

③ 平成30年度…年度替わりでいろいろなことが変わりました。制度が変わり、事業者にとっては報酬改定という大きな動きもあり、同時期にほかの制度も変わり、関係していることも多く、日々覚えないといけないことが山積しています。そんな毎日を送っていますが、結構前から一番の古株になってしまっています（ただ長くいるだけかもしれませんが…）。初めてお会いした時に小学生だった方が中学生になっていたり、高校進学に悩んでいた方がもう社会人の年目だったり、時間が過ぎていくのは早いな～と感じる今日この頃です。ちなみにこのぷろっぷ通信も第3号から携わっていますが、当日は隔月で発行していたようですね。

あつという間に20号発行です。

（歴代浩樹のイメージ画像→）



### ① 安田 誠

② サッカー、野球、水泳、ジョギング等々…。スポーツをすることはたぶん何でも好きです。

③ 上でも書いていますが、走ったり、筋トレしたり、叫んだりとほぼ毎日何かしらの運動をしています。もうずっとこんな生活を続けています。ライフワークですね。

今回は安田語録第24番を紹介します。「心の疲れは身体の疲れで癒す」です。仕事で頭や心、身体が疲れていても運動をするとスッキリとする気がします。汗をかいたり、身体に刺激を与えることが良いようですね。脳にも良いことが科学的に証明されているそうです。

福祉の話にも少し触れさせていただくと、認知症の方やうつ病の方にも効果があるそうですね。おすすめですよ。



## ご存知ですか？世界自閉症啓発デー

皆さん、世界自閉症啓発デーをご存知ですか？毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」として、全世界の人々に自閉症を理解してもらい取り組みが行われているんです。

日本でも、世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が組織され、自閉症をはじめとする発達障がいについて、広く啓発する活動を行っています。毎年、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を発達障がい啓発週間として、シンポジウムの開催やランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。テレビ塔が青くライトアップされているのをご覧になった方もおられるのではないのでしょうか。自閉症をはじめとする発達障がいについて知ることで、理解することは、発達障がいのある人だけではなく、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながるとお思います。ぷろっぷでも、微力ながら毎年啓発のお手伝いをさせていただいております。

